関係者各位

一般社団法人愛知県医療ソーシャルワーカー協会 会 長 黒木 信之(公印略)

研修会の開催について(ご案内)

拝 啓

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、下記の要項で研修会を開催いたしますので、御参加くださいますようご 案内申し上げます。

敬具

記

専門研修①

■テーマ:「中堅・ベテラン MSW のための『面接技術』 I

~自らの実践と後進指導の向上を目指して~ |

■講 師:田中 千枝子 先牛(日本福祉大学)

■日 時:第1回 平成27年8月 2日(日)9:30~16:30 第2回 平成27年9月27日(日)9:30~16:30

> ※<u>第1回、第2回とも同じ内容の研修です</u> どちらか参加できる日程で、お申し込み下さい

■会 場:日本福祉大学 名古屋キャンパス北館8階

(名古屋市中区千代田 5-22-35 看: 052-242-3022)

*会場までのアクセスはホームページ等をご参照ください

■対象:この研修はすべての機関の方が対象です。

特に、以下の①~③に該当される方は、是非ご参加ください。

①ワーカー歴4年目~10年目の方(必須)

②ワーカー暦 11 年月以上の方(推奨)

③職場内においてソーシャルワーカーの育成や学生の実習指導に 携わっておられる方(推奨)

■定 員:60名(先着順)

■参加費:7000円

■申 込:別紙参加申込書に記入の上、下記まで FAX をお願いします。

申込み開始 7/8(水)~

■締 切:第1回 平成27年7月24日(金) •第2回 平成27年9月18日(金)

■問合先:江南厚牛病院 医療福祉相談室(野田)

☎0587-51-3333 FAX:0587-51-3317

■本研修の紹介■

「職場の新人育成や実習生の指導にあたって、自分の面接場面を見せたり技術の解説をしなければならないが、実は面接技術に自信がない」という方も多いのではないかと思います。中堅・ベテランになると、自身の実践のためだけでなく、後進指導のためにも、援助理論やアプローチ・モデルの知識をふまえた面接技術の修得が求められます。

今回は、長年にわたり大学と実践現場の双方でMSWの養成教育にあたってこられた日本福祉大学の田中千枝子先生をお迎えし、参加者が自身の面接技術を磨けるようになること、自身や他者の行った面接を理論的に分析・言語化し、伝えられるようになることを目標に、面接技術についての講義と演習を行っていただきます。

■講師の略歴紹介■ 田中 千枝子 先生

博慈会記念病院、東京警察病院、社会保険中央病院にてMSWとして約 15 年活動。その間に上智大学大学院(修士)修了。1995年に東海大学健康科学部社会福祉学科助教授に着任。同大学教授を経て 2005年より日本福祉大学社会福祉学部教授。学部・大学院教育でMSW養成に携わり、さらに卒後教育・現任者の研修、スーパービジョン等も行なっている。近著に『社会福祉・介護福祉の質的研究法』(中央法規、2013)、『保健医療ソーシャルワーク論第 2 版』(勁草書房、2014)等がある。

■専門研修委員会からのメッセージ■

「あなたの『面接』を理論的に解説できますか?」







自分よりも多様なソーシャルワーク理論やアプローチを詳細に学んでいる新人たちの指導にあたり、ロール・モデルにならねばならない・・・!?

今よりも自信を持って実践や後進指導に取り組めるよう、この機にしっかり面接技術を学 びなおしませんか?

「じっくり取り組む1日研修!」

面接技術を学ぶプログラムは他にも開催されていますが、この研修は対象を中堅・ベテランMSWに特化しています。公私ともに忙しい中堅者のために、1日に集約した研修プログラムとしました。

今回は同じ内容で 2 回開催することにより、より多くの方に参加いただける機会を設けました。これまで「今さら新人に混ざって面接を学ぶのは・・・」と躊躇していた方も、是非ご参加ください。

■一般社団法人愛知県医療ソーシャルワーカー協会 専門研修委員会■

JA愛知厚生連 江南厚生病院 野田 智子 西山クリニック・日本福祉大学 山口 みほ JA愛知厚生連 安城更生病院 前田美都里 JA愛知厚生連 海南病院 嶋田 和寛